

外国からの従業員を受け入れていらっしゃる 農家の皆様へのお願い

～海外から口蹄疫、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザなどを侵入させないために～

これまでに、国内の空港で実施されている豚熱のモニタリング検査では、外国人が持ち込もうとした荷物から肉製品が発見されており、中には、アフリカ豚熱の遺伝子検査で陽性となったものもあります。

グローバル化が進む中、海外からの伝染病侵入のリスクは高まっています。

そこで、今回は、外国人従業員を受け入れていらっしゃる農家の方にお願いです。

外国人従業員のご家族が送って来られる国際郵便の中に、輸入禁止の肉製品等が入っている可能性があります。

国際郵便が届いたら、肉製品等が入っていないことを外国人の従業員のみなさまに確認するようお願いします。

<お願い>

- ・国際郵便が届いたら、肉製品等が入っていないことを外国人の従業員のみなさまに確認するようお願いします。
- ・荷物に、以下の検査済みのスタンプがあるか確認してください。
- ・母国のご家族等が肉製品等を日本に送らないように、外国人の従業員のみなさまに周知いただきますようお願いします。
- ・郵便物内に肉製品等が入っていた場合速やかに当所までお知らせください。



スタンプの見本

口蹄疫、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザ等の発生地域(中国、ベトナム等のアジア地域)からの生肉、加工・調理した肉、ハム・ソーセージ等の肉製品は法律で輸入が禁止されており、国際郵便でも持ち込めません。